

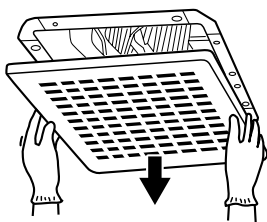
# お手入れ

(必ず厚手の手袋を着用してください。)

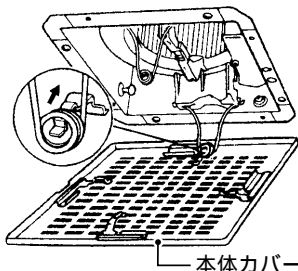
あまりよごれないうちに(約3ヵ月毎)お手入れしてください。  
台所など油煙の多い場所で使用される場合は1ヵ月に1度。  
お手入れの前には、必ず電源スイッチを切ってください。

## 本体カバーのはずしかた

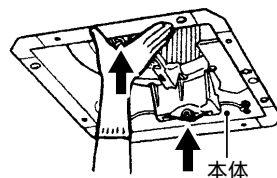
- 1 本体カバーが止まる位置までゆっくりと、真下へ引きおろし、スプリングを固定します。



- 2 本体カバーを横にずらして、スプリングから本体カバーをはずします。



- 3 お手入れのとき変形させないため、スプリングは本体内部におし込んでおいてください。



## お手入れのしかた

本体カバーは台所用中性洗剤溶液に浸し、よくしぼった布でふきとります。洗剤が残らないよう十分ふきとってください。(本体カバーの格子部はやわらかいスポンジを利用してよごれを落としてください。)  
ベルマウスと本体は取り付けたままよごれをふきとってください。  
グリスフィルターは、洗剤を溶したぬるま湯(約40℃)に浸し、タワシでこすってください。  
あまり強く押しますと変形しますので注意してください。

## 本体カバーの取り付けかた

本体カバーのはずしかたと逆の順序で取り付けてください。  
次のことを確かめ異常がないか確認してください。

1. 本体カバーが確実に取り付いていること。不完全ですと落下することがあり危険です。
2. 運転して異常な振動や騒音がないこと。

## お願い

お手入れのとき取付ボルト(本体仮止用)は取りはずさないでください。  
掃除には台所用中性洗剤をご使用ください。また、化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、アルカリ性の合成洗剤などを使用しないでください。(変質、破損の原因となります。)  
また、タワシなど固いものを使うと、きずがつかますのでおやめください。



モーターなどの電気部品は掃除のとき絶対に水に浸さないでください。  
本体カバーや本体のお手入れの時、取付金具やスプリングを変形させないように注意してください。  
スプリングに手をはさまないようご注意ください。

